

1934  
昭和9年  
東京地下鉄道 京橋―銀座間開通  
東京地下鉄道 銀座―新橋間開通  
(浅草―新橋間全線開通)

1935  
昭和10年  
東京高速鉄道 新橋―虎ノ門間の  
建設工事に着手



銀座駅出入口



昭和初期の上野駅前

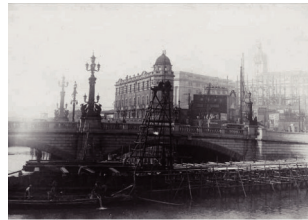


地下鉄ストアビル

1938  
昭和13年  
東京高速鉄道 虎ノ門―青山六丁目間開通  
東京高速鉄道 青山六丁目―渋谷間開通



1938  
(東京高速鉄道)  
100形



日本橋下流付近工事



上野駅出入口

1939  
昭和14年  
東京高速鉄道 新橋―虎ノ門間開通  
(浅草―新橋間全線開通)  
東京地下鉄道と東京高速鉄道  
浅草―渋谷間直通運転開始(浅草―渋谷間20銭)



メトロ時代の表紙と広告



戦後の街を走る地下鉄



戦時中の女性車掌

戦後復興期の地下鉄

1949  
1300形

銀座線

- 1934 昭和9年 東京高速鉄道株式会社設立  
社長に門野重九郎氏就任  
初の記念乗車券発売
- 1935 昭和10年 東京地下鉄道 東京乗合自動車(通称青バス)を傘下  
(現都バス)  
東京地下鉄道 東京遊覧乗合自動車を傘下  
(現はとバス)  
青バス 新宿軌道線の経営を受託
- 1936 昭和11年 東京地下鉄道 PR誌「メトロ時代」創刊
- 1937 昭和12年 京浜地下鉄道株式会社設立  
社長に望月重四郎氏就任  
東京地下鉄道 旅客誘致のため  
定期利用者に夕刊をサレビス  
京浜地下鉄道 東京地下鉄道の免許権の一部  
(新橋―品川間)を受託  
東京地下鉄道 葛飾乗合自動車を傘下(現京成バス  
青バス+城東電気軌道を合併  
日中戦争が始まる)
- 1938 昭和13年 東京地下鉄道 西武鉄道の新宿軌道線  
(新宿―狭間)を受託経営(旧都電杉並線)  
東京地下鉄道 城東軌道線を継承  
(旧都電小松川―之江・砂町線)  
東京市営バスが木炭自動車の運転を開始  
国家労働員法公布
- 1939 昭和14年 東京高速鉄道 青山四丁目駅を「外苑前駅」に、  
青山六丁目駅を「神宮前駅」に改称  
第二次世界大戦が始まる
- 1940 昭和15年 東京地下鉄道 社長に早川徳次氏就任  
東京地下鉄道 社長に中島久萬吉氏就任
- 1941 昭和16年 帝都高速度交通営団法公布(法律第51号)  
帝都高速度交通営団設立  
初代総裁に原邦造氏就任
- 1942 昭和17年 早川徳次氏病氣のため死去(61歳)  
関門トンネルが完成
- 1943 昭和18年 女性の車掌を発売  
東京市と東京府がひとつになり、都政がはじまる
- 1944 昭和19年 女性の運転士を発売
- 1945 昭和20年 銀座駅空襲により被爆  
渋谷車庫空襲により雑火、電車5両焼損  
東京大空襲
- 1946 昭和21年 幣原内閣が戦災復興院を設け  
東京復興都市計画高速鉄道網  
5路線101.6キロ告示(戦災復興院告示第202号)  
日本国憲法公布
- 1947 昭和22年 東京都、23区制
- 1949 昭和24年 都市計画第4号線  
池袋―神田間新線建設計画決定



帝都高速度交通営団



東京高速鉄道株式会社